

兵庫県水産技術センターだより

赤潮情報 AK-06-18 号 (播磨灘北部・臨時)

令和6年9月26日発行

9月26日に赤潮プランクトン調査(播磨灘北部:臨時調査)を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】

- ・貝類を斃死させる有害赤潮プランクトンのヘテロカプサ・サーキュラリスカーマが確認され、**警戒体制値を超えています。**

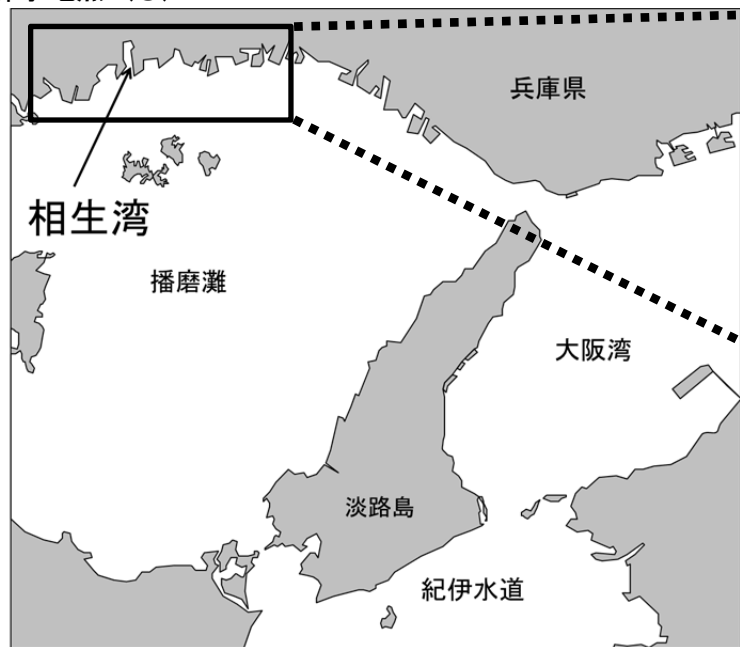
【その他】

- ・本種による赤潮は晩夏から初秋に発生しやすいとされており、本県での過去の赤潮発生事例は8~11月となっています。海水の着色状態の変化にご注意ください。

赤潮プランクトン調査結果 (海水1ミリットルあたりの細胞数)

調査地点	水深(m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ
相生市葛浜地先	表層	5,048

採水地点 (●)



注意が必要な赤潮プランクトンの密度

シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値	
注意体制: 10細胞/ml	警戒体制: 100細胞/ml
カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	
注意体制: 500細胞/ml	警戒体制: 5,000細胞/ml
ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	
注意体制: 50細胞/ml	警戒体制: 500細胞/ml

※JF 相生が採水した海水を水産技術センターで検鏡調査したものです。

【今後の調査予定】 9月27日に臨時調査を予定しています。調査結果がまとまり次第、「赤潮情報」としてお知らせします。

§ お問い合わせ先 § 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター (担当: 水産環境部 鈴木、大野)
Tel : 078-941-8602 Fax : 078-941-8604 Homepage : <https://www.hyogo-suigi.jp/>